

事業番号	04 12 09	事業改善シート (24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	毒物劇物安全対策費			担当課	部局	健康福祉部
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	薬事管理課	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保		E-mail	yakuij@pref.nagano.lg.jp	
		4 食品・医薬品等の安全確保		実施期間	S25 ~	

1 事業の概要

目指す姿	毒物劇物の違反、事件及び事故を減少させる。 毒物劇物の適正な取扱い、保管がなされ、毒物劇物による事件・事故がない長野県を目指す。
現状	○平成23年度における毒物劇物の違反施設数は、毒物劇物営業者は73件、業務上取扱者は77施設あり、適正な取扱い、保管がなされていない。事件・事故についてもそれぞれ1件発生している。 ○空気呼吸器を使用しなければならない事故及び応急措置用の事故処理剤(中和剤等)を使用する事故は発生していないが、緊急時に対応できるよう体制を整える必要がある。
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 県でなければ実施不可【左記の説明、根拠法令等】 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 毒物劇物営業者及び業務上取扱者の指導取締りは長野県が行う。 <input type="checkbox"/> その他() 毒物及び劇物取締法

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H24)					
	年2回の危害防止運動(農薬危害防止運動、毒物劇物及び農薬危害防止運動)を農政部と協力して実施する。 毒物劇物事故対策研修会を年1回開催する。 空気呼吸器着装訓練に年1回参加する。					
事業内容	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H24事業実績			
			H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)	
	1. 監視指導	直接	・登録・許可等事務電算処理、立入検査 ・危害防止運動の実施(年2回) ・研修会の開催(1会場×1回)	765	711	704
	2. 空気呼吸器保守点検	直接	空気呼吸器の保守点検、空気の充填(11か所 17本) 空気ボンベの定期的耐圧試験(6保健所 6本)	279	266	272
3. 毒物劇物事故処理剤備蓄補助事業	補助金	毒物劇物事故処理剤の備蓄(5か所×6品目)	500	500	500	
		合計	1,544	1,477	1,476	

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,716	1,536	1,544	1,476
	補正予算				
	合計(A)	1,716	1,536	1,544	1,476
	国庫支出金				
	県債				
	その他(使用料及び手数料)	1,716	1,536	1,544	1,476
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	1,472	1,303	1,477	
概算職員数(人)	2.50	2.50	2.50	2.50	
概算人件費	20,793	20,645	20,645	20,645	
概算事業費(B(A)+C)	22,265	21,948	22,122	22,121	

成果目標の達成状況					
項目	現況(見込)	H24			H25目標
		目標	成果	達成状況	
危害防止運動	2回	2回	2回	達成	2回
研修会	1回	1回	1回	達成	1回
空気呼吸器着装訓練	1回	1回	1回	達成	1回

目標に対する成果の状況	農薬危害防止運動、毒物劇物及び農薬危害防止運動を農政部と協力して実施し、毒物劇物の適正な取扱い等について県民に啓発することができた。 毒物劇物事故対策研修会を安曇野市において開催し、関係者の毒物劇物の安全管理意識を高めることができた(出席者130名)。 松本市で開催された空気呼吸器着装訓練に保健所等職員10名が参加し、空気呼吸器の着装方法を習得することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 引き続き危害防止運動や毒物劇物事故対策研修会等を通じ、毒物劇物による危害防止について周知することにより、毒物劇物の適正な取扱いや保管がなされ、毒物劇物による事件・事故のない長野県を目指す。 また、毒物劇物による事故発生時に安全・迅速に対応できるよう、空気呼吸器の取扱いについて習熟する。
---------------------	---